

## ●特別資料貸出等

郷土・資料調査室が所蔵する貴重な資料は、出版や映像における地域のPR素材として、または学術研究のために、複製物の特別貸出や特別撮影をおこなっています。ご希望の方は、台東区立図書館ホームページで申請の詳細をご確認ください。許可にあたりましては、利用目的や企画内容を総合的に判断させていただきます。

### 平成29年度の郷土・資料調査室利用実績 (平成30年1月末現在)

- 入室者数：49,033名
- パソコンコーナー利用者数：8,869名 (他電子機器持込席 593名)
- レファレンス件数：カウンター 65件  
電話 78件  
文書 2件
- 特別貸出：58件 246点 (写真素材：181点、刊行物：61点、展示：4点)
- 特別撮影：1件 1点
- 種別：映像・番組制作 15件、教育・学術研究 22件、出版 10件、その他 10件
- 主な資料提供先：丸山晩霞記念館、NHK、テレビ東京ほか
- 主な提供資料：高相嘉男コレクション、絵はがき、浮世絵など
- 浅草文庫利用者数：1,324名



台東区発足70周年▶  
パネル展  
浅草文化観光センター



▶同上  
パネル展  
生涯学習センター

## ●平成30年度の企画展

郷土・資料調査室では、平成30年度に下記の企画展を予定しています。詳細は『広報たいとう』、ホームページ、ポスター、チラシ等でご案内します。なお、企画展にあわせて講演会や展示解説も行いますので、ふるってご参加ください。

- 企画展 日記が語る台東区5  
『藤岡屋日記』の世界  
6月22日(金)～9月16日(日)  
トーク・イベント 7月中旬開催(予定)  
ギャラリー・トーク、スライド・トーク開催(予定)
- 企画展 台東区の緑日  
9月21日(金)～12月16日(日)  
ギャラリー・トーク、スライド・トーク開催(予定)
- 企画展 幕末・明治の漢詩人 大沼枕山  
12月21日(金)～平成31年3月17日(日)  
トーク・イベント 平成31年2月開催(予定)  
ギャラリー・トーク、スライド・トーク開催(予定)
- 企画展 郷土・資料調査室ってどんなところ?Ⅲ  
平成31年3月23日(土)～6月中旬  
ギャラリー・トーク開催(予定)

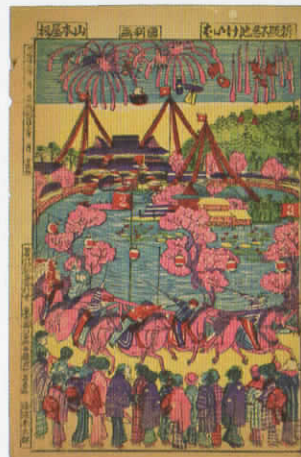
## 企画展

### 郷土・資料調査室って どんなところ?Ⅱ

平成30年3月16日(金)～6月17日(日)

郷土・資料調査室では、江戸時代に作成された浮世絵や、昭和49(1974)年から撮影を続けている定点写真など、貴重な資料を数多く収集・保管しております。

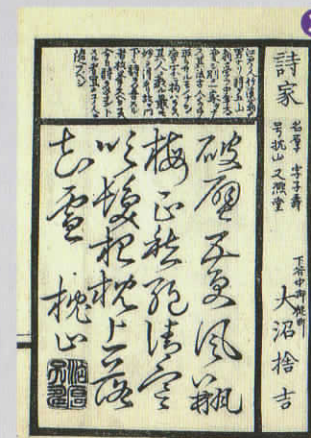
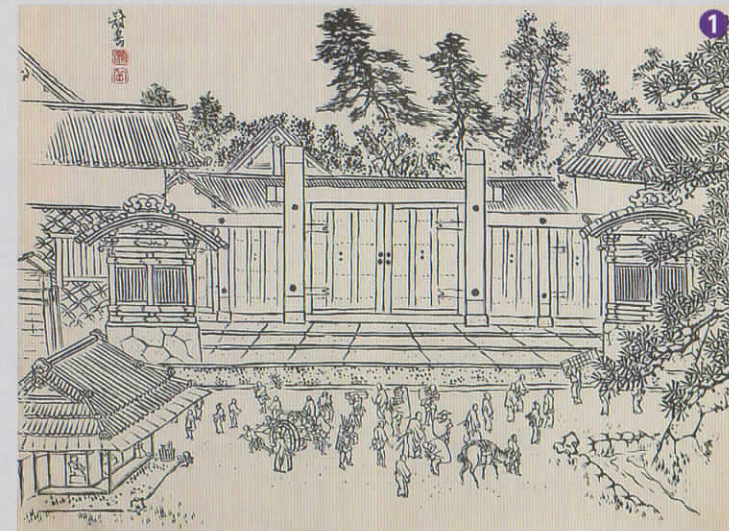
本企画展では、地図、和本、浮世絵、絵はがき、写真、文化財資料に分けて、それぞれの優品を展示いたします。



▲「新版 不忍池けいば」  
明治22年(1889) 歌川国利画

# 書庫を 繙く

郷土・資料調査室の貴重資料を紹介するコーナー



1 明治2年(1869)刊  
『東京楽事』(東京詞)  
2 嘉永2年(1849)刊  
『現存雷名江戸文人寿命附』初編  
3 安政6年(1859)刊  
『書画善粹』二編  
4 大沼枕山墓(瑞輪寺)



今年、台東区ゆかりの文学者の一人、大沼枕山(1818-1891)の生誕200年にあたります。下谷三枚橋(現、上野6丁目)付近で生まれた枕山は、幕末維新期のめまぐるしく変化する世相を漢詩で表現しました。「下谷吟社」という漢詩の結社を設立し、社中に所属する同人の詠む漢詩を集めた漢詩文集を発行しました。

枕山の作る漢詩は、鳥獣草木や自然そのものを主題として詠ずる「詠物詩」に分類されますが、幕末から明治時代の新しい事物を詠みこむことで、高い文学性に加えその歴史的価値も注目されます。

1は、枕山の漢詩「東京詞」を、奥原晴湖、関雪江、市河万庵など当時一流の絵師や書家が揮毫した画帖からの一コマです。明治維新とともに明日のこともわからなくなった武士を象徴するがごとく、閉門した大名屋敷の門前を衝冠岳が描いています。

2と3はどちらも、江戸時代後期から発行され続けた「人名録」というジャンルの書物です。2には、歌舞伎役者風の似顔絵が描かれ、住所は「和泉橋通」となっています。

和泉橋通りは、現在の昭和通りにはほぼ同じです。枕山は当時、この通り沿い、現在の台東4丁目付近に住んでいました。3は、枕山独特の味のある書が掲載され、上の欄には、「今日詩ヲ学ントスル者宜クノ人ニ随フベシ」と記され、当時の漢詩壇においてリーダー的存在であったことがわかります。住所は「下谷中御徒町」、本名である「大沼捨吉」の名で掲載されています。

4は、谷中瑞輪寺にある枕山の墓碑です。平成4年、墓は台東区史跡となりました。その理由として、台東区の歴史にきわめて関わり深いからとしています。

大沼枕山の生涯については、永井荷風の『下谷叢話』が有名です。来年は、荷風の生誕140年・没後60年にあたることもあって、今年12月21日(金)から来年の平成31年3月17日(日)まで、企画展「幕末・明治の漢詩人 大沼枕山」を開催する予定です。当館所蔵の枕山の漢詩集やその周辺資料を用いて、大沼枕山の知られざる事績を明らかにしていきたいと思ひます。

## 台東区立中央図書館 郷土・資料調査室

〒111-8621  
東京都台東区西浅草3-25-16  
TEL. 03-5246-5911  
<http://www.city.taito.lg.jp/index/library/index.html>

- 【開館時間】  
月～土曜日 午前9時～午後8時  
日曜・祝日 午前9時～午後5時
- 【アクセス】  
■つくばエクスプレス「浅草」駅  
A2出口から徒歩8分  
■地下鉄日比谷線「入谷」駅 徒歩8分  
■北めぐりん・南めぐりん  
「生涯学習センター北」徒歩3分  
「生涯学習センター南」徒歩3分  
■都バス「入谷二丁目」停留所 徒歩3分



# 郷土・資料調査室紹介

## 【貴重資料データベース】

台東区立中央図書館では、デジタル化を進めてきた貴重資料のデータベースを蔵書検索システム (OPAC) で公開しました。館内、またご自宅のパソコンからぜひ検索してみてください。

### ■公開している資料

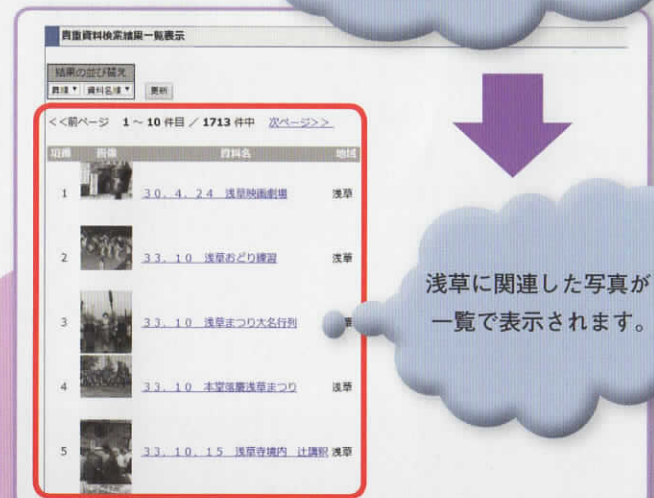
台東区立中央図書館で所蔵している和本、浮世絵、地図、絵はがき、写真を公開しています。写真については、区内約60箇所の地点をほぼ毎年同一の方向から撮影した定点写真と、故高相嘉男氏が昭和の浅草の祭礼行事等を撮影した高相嘉男コレクションを公開しています。

公開を開始した平成29年10月時点では、全部で約8,000点の画像を公開しましたが、今後も順次増やしていく予定です。



▲貴重資料検索画面

資料種別を「写真」、  
検索キーワードに「浅草」と入力して  
検索すると…



▲検索結果一覧画面

浅草に関連した写真が  
一覧で表示されます。

### ■画像一覧ファイル

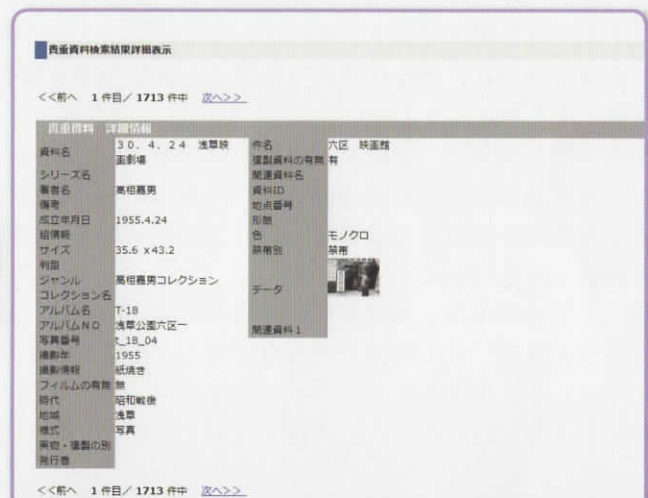
データベースで公開している画像を一覧印刷したものを中央図書館2階郷土・資料調査室に配架しております。特に和本は全ページ印刷したものを配架しておりますので、中央図書館にお立ち寄りの際はぜひご覧ください。



▲画像一覧ファイルの配架棚

### ■データの使用

画像の利用 (書籍や雑誌等への掲載、放映または展示等) を希望される場合には、「郷土資料特別貸出・撮影・閲覧許可願」に企画書を添付して持参または郵送でお申込みいただけます。詳しくは台東区立図書館ホームページ (<http://www.city.taito.lg.jp/index/library/index.html>) をご覧いただくか、郷土・資料調査室までお問い合わせください。



▲検索結果詳細画面

# 平成29年度の企画展

## 『久保田万太郎と台東区』

3月17日 (金) ~ 6月11日 (日)

### ◆専門員によるスライド・トーク

- 日時：4月13日 (木)、5月11日 (木)
- 参加者数：39名 (2回合計)



## 台東区発足70周年記念企画展『台東区博物館ことはじめ』

6月16日 (金) ~ 9月20日 (水)

### ◆トーク・イベント『台東区の博物館』

- 日時：7月8日 (土)
- 講師：①「江戸の物産会から明治の博物館へ」  
平野 恵 (当館郷土・資料調査室専門員)
- ②「台東区の博物館 一朝倉彫塑館を中心に」  
戸張 泰子 (朝倉彫塑館研究員)



- 参加者数：26名

### ◆専門員によるギャラリー・トーク

- 日時：8月6日 (日)
- 参加者数：5名

### ◆専門員によるスライド・トーク

- 日時：9月14日 (日)
- 参加者数：5名



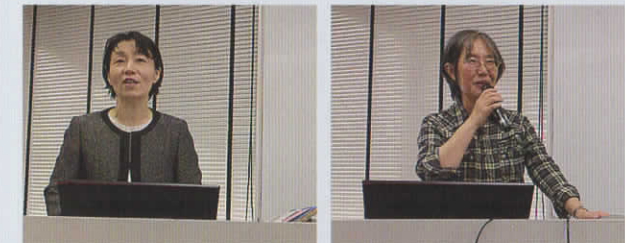
## 台東区発足70周年記念企画展

## 『定点写真と台東区の風景』 ~名所の記憶をさぐる~

9月18日 (金) ~ 12月16日 (水)

### ◆トーク・イベント『定点写真でみる台東と文京』

- 日時：11月3日 (金・祝)
- 講師：①「文京区の町並みの移り変わりー定点観測ー」  
川口 明代 (文京ふるさと歴史館学芸員)
- ②「台東区の名所の記憶ー定点写真ー」  
平野 恵 (当館郷土・資料調査室専門員)



- 参加者数：28名

### ◆関連展示：定点写真パネル展

### ◆専門員によるスライド・トーク

- 日時：10月12日 (木)、12月14日 (木)
- 参加者数：19名 (2回合計)

- 11月4日 (土) ~ 8日 (水) 生涯学習センター
- 11月9日 (木) ~ 20日 (月) 浅草文化観光センター
- 11月22日 (水) ~ 27日 (月) 台東区役所

## 日記が語る台東区4『樋口一葉日記』

12月22日 (金) ~ 平成30年3月14日 (水)

### ◆トーク・イベント『一葉日記を読む』

- 日時：平成30年2月25日 (日)
- 講師：①「一葉の歩いた場所ー文京・墨田・台東区ー」  
平野 恵 (当館郷土・資料調査室専門員)
- ②「一葉ブック・トーク」  
児玉ひろ美 (当館司書)
- ③「江戸から読む樋口一葉」  
鈴木 淳 (国文学研究資料館名誉教授)



- 参加者数：61名

### ◆専門員によるスライド・トーク

- 日時：1月11日 (木)、3月8日 (木)